

この説明文書は本剤とともに保管し、服用の際には必ずお読みください

鼻炎用内服薬 **ビタトレール® 鼻炎S** 第2類医薬品

 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと
他の鼻炎用内服薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（かぜ薬、鎮咳去痰薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）、胃腸鎮痛鎮痙薬
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがある。)
3. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 高齢者。
 - (4) 薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある人。
 - (5) 次の症状のある人。高熱、排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人。緑内障、糖尿病、甲状腺機能障害、心臓病、高血圧
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	頭痛
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	顔のほてり、異常なまぶしさ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
口のかわき、眠気、便秘、目のかすみ
4. 5～6日間服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

(裏面もお読みください)

成分及び分量 1日量 6カプセル中

d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	6.0mg
フェニレフリン塩酸塩	27.0mg
ベラドンナ総アルカロイド	0.4mg
無水カフェイン	150.0mg

添加物として、バレイショデンブ、結晶セルロース、カルメロースカルシウム、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸ポリオキシシル40、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム、赤色2号、黄色4号(タートラジン)、黄色5号を含有します。

効能又は効果

急性鼻炎、アレルギー性鼻炎又は副鼻腔炎による次の諸症状の緩和：くしゃみ、鼻みず(鼻汁過多)、鼻づまり、なみだ目、のどの痛み、頭重(頭が重い)

用法及び用量

次の1回量を1日3回服用してください。ただし、服用間隔は4時間以上おいてください。

15歳以上	1回	2カプセル
7歳以上15歳未満	1回	1カプセル
7歳未満		服用しないこと

〈用法及び用量に関連する注意〉

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3) カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

**保管及び取扱い上の注意**

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

■お問い合わせ先

大協薬品工業株式会社 お客様相談窓口 電話：076-479-1313
受付時間 9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

■副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元  **大協薬品工業株式会社**
富山市水橋島等173